

県職交渉（8月交渉）概要

- 1 日 時 令和6年8月7日（水）
- 2 場 所 審理審問室
- 3 出席者 【当局】行政経営部長、人事課長外
【組合】委員長、副委員長、書記長外
- 4 議 題 執行体制、大卒最終合格

項 目	組 合 主 張	当 局 回 答
執行体制	<ul style="list-style-type: none"> ○欠員の状況は。 ○休職と長期病休の状況は。 ○欠員 22 人は近年に比べても多い。早期退職が多いのか。 ○4か月で 11 人は多い。原因分析しているのか。転職が多いのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○8/1 時点で、4月当初の欠員1人を含めて 22 人。 ○休職は 38 人。長期病休は 30 人だ。 ○22 人のうち、退職によるものは昨年度退職の 1 人を除くと 11 人だ。 ○状況は個別に確認している。転職のため辞める人は多い。
大卒最終合格	<ul style="list-style-type: none"> ○畜産一般等、一次試験の段階で公募割れしている職種についてどう対応していくのか。 ○獣医は 1 人しか合格を出せていない。今後の試験に向けて、受験してもらうための活動はしているのか。 ○事務職も倍率が下がっており安心できない。 <p>○最大限の合格を人事委に働き掛けてくれ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○各局の意見を聞き、職種ごとの状況も踏まえながら、追加公募も含めて対応を準備したい。 ○関係局でリクルートしてもらっているところだ。 ○併願等もあるので、合格を出した後の辞退防止もしっかり取り組んでいかないといけないと思っている。